



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 フマキラー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4998 URL <https://www.fumakilla.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大下 一明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷原 和哉 TEL 0829-55-2112  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	15,581	16.8	1,948	348.5	2,073	335.0	1,442	786.1
2020年3月期第1四半期	13,339	△3.7	434	△20.6	476	△20.6	162	△48.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 895百万円 (522.3%) 2020年3月期第1四半期 143百万円 (△74.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	87.50	—
2020年3月期第1四半期	9.87	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	38,133	17,653	43.7	1,010.94
2020年3月期	39,826	17,165	40.4	976.92

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 16,662百万円 2020年3月期 16,102百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有  
 配当予想の修正については、本日（2020年8月7日）公表いたしました「2021年3月期業績予想、配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	25,600	11.7	2,270	520.2	2,200	414.7	1,300	—	78.87
通期	44,500	0.0	2,200	23.2	2,500	23.7	1,300	68.8	78.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有  
 連結業績予想の修正については、本日（2020年8月7日）公表いたしました「2021年3月業績予想、配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 1社 (社名) Fumakilla Myanmar Limited、除外 1社 (社名) -

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	16,490,000株	2020年3月期	16,490,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	7,615株	2020年3月期	7,565株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	16,482,422株	2020年3月期1Q	16,482,878株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料における業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定の要素を含んでいます。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(経営成績)

(単位：百万円)

指標等	2020年3月期 第1四半期累計	2021年3月期 第1四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	13,339	15,581	2,242	16.8
営業利益	434	1,948	1,513	348.5
経常利益	476	2,073	1,596	335.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	162	1,442	1,279	786.1
1株当たり四半期純利益	9円87銭	87円50銭		

(国内・海外売上成績)

(単位：百万円)

	2020年3月期 第1四半期累計	2021年3月期 第1四半期累計	増減額	増減率 (%)
国内	8,767	11,127	2,360	26.9
海外	4,572	4,453	△118	△2.6
合計	13,339	15,581	2,242	16.8
海外売上構成比	34.3%	28.6%		

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、外出自粛や訪日外国人の大幅な減少により消費の低迷が続きました。世界経済においても、コロナ禍により各国で大規模なロックダウンが行われる等、経済活動に大きな影響があり、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「ひとの命を守る。ひとの暮らしを守る。ひとを育む環境を守る。わたしたちは、世界中の人々がいつまでも安心して快適に暮らすことのできる社会づくりに貢献していきます。」という経営理念のもとで、激変するグローバル環境に対応しながら、国内外市場での継続的な事業の拡大と堅固な収益基盤を確立するため、これまでに培ってきた技術とノウハウを結集した画期的で魅力的な新商品の開発、高品質で効率的な生産、販売力の強化、流通チャネルの拡大に取り組むと共に、商品アイテムの見直し、製造原価の低減、在庫の適正化、製品価値に基づいた適正価格での販売、広告宣伝費や販売推進費等のマーケティング費用を含めた販管費の効率的運用等の課題に努めてまいりました。

その結果連結売上高は、前年同期比16.8%増の155億81百万円(為替変動の影響を除くと22.3%増)となりました。

国内売上は、殺虫剤、家庭用品、園芸用品、その他の各部門とも増収となりました。殺虫剤市場はコロナ禍による在宅勤務や外出の自粛要請など新しい生活様式の広まりにより、身近な日用品の需要が高まったことから殺虫剤市場全体が好調に推移し、当社の殺虫剤売上は前年同期比19.5%の大幅な増収となりました。加えて新型コロナウイルス感染症の対策としてアルコール除菌剤の需要が急激に拡大し増産体制をとった結果、家庭用品売上が前年同期比344.6%と急激に売り上げが増加しました。その結果、国内合計では前年同期比26.9%増の111億27百万円となりました。一方、海外売上は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の1月～3月では各国とも現地通貨ベースで堅調に推移したものの、円高ベースでは円高の影響を受け前年同期比2.6%減の44億53百万円(為替変動の影響を除くと13.5%増)となりました。

次に、売上原価ですが、前年同期比11億11百万円増加し104億36百万円となりました。その結果、売上原価率は67.0%で、前年同期より2.9ポイント減となりました。原価率の減少要因は、利益性の高い商品の売上構成が変動したことやコストダウン等によるものです。

これらの結果、売上総利益は51億45百万円(前年同期比28.2%増)となり、返品調整引当金調整後の差引売上総利益は48億93百万円(前年同期比26.2%増)となりました。

販管費につきましては、コロナ禍での営業活動が制限された中で経費が大きく減少し、前年同期比14.5%減の29億45百万円となりました。

これらの結果、営業利益は19億48百万円(前年同期比348.5%増)、経常利益は20億73百万円(前年同期比335.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、14億42百万円(前年同期比786.1%増)となりました。

次に、商品部門別の概況についてご報告申し上げます。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第1四半期累計	2021年3月期 第1四半期累計	増減額	増減率 (%)
殺虫剤	10,701	11,786	1,085	10.1
家庭用品	196	874	678	344.6
園芸用品	958	1,345	387	40.4
防疫剤	540	483	△57	△10.6
その他	941	1,090	149	15.8
合計	13,339	15,581	2,242	16.8

殺虫剤部門

殺虫剤部門では、国内の殺虫剤市場はコロナ禍における在宅勤務や外出の自粛要請など新しい生活様式の広まりにより、自宅での生活時間が長くなったことから、身近な日用品の需要が高まった中で市場全体が好調に推移いたしました。加えて前期は4月～6月の天候不順の影響から市場全体が縮小した影響を受けて売上が減少したため、その反動も含めて前年同期比19.5%増の増収となりました。

一方、海外におきましては、東南アジア各国のいずれにおいても現地通貨ベースで前期を上回りましたが、円高の影響を受けて、最終的な円貨ベースでは前年同期比2.5%減の減収となりました。

これらにより、国内及び海外の殺虫剤合計の売上高は前年同期比10.1%増の117億86百万円（前年同期比10億85百万円増）となりました。

家庭用品部門

家庭用品部門は、新型コロナウイルス感染症の対策として、主力のアルコール除菌剤の需要が急拡大し出荷が大きく伸びました。加えて、花粉関連商材が直前期に販売した商品の返品が減少した結果、家庭用品合計の売上高は前年同期比344.6%増の8億74百万円（前年同期比6億78百万円増）となりました。

園芸用品部門

園芸用品部門は、新しい生活様式の広まりの中で家庭園芸を楽しむ方が増えたことにより、主力の殺虫殺菌剤や不快害虫用殺虫剤の売上が伸びました。また除草剤も引き続き売上が好調に推移した結果、園芸用品合計の売上高は、前年同期比40.4%増の13億45百万円（前年同期比3億87百万円増）となりました。

防疫剤、その他の部門

防疫剤部門の売上高は、4億83百万円（前年同期比57百万円減、10.6%減）となりました。

その他の部門の売上高は、子会社のフマキラー・トータルシステム(株)のシロアリ施工工事が好調で、10億90百万円（前年同期比1億49百万円増、15.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べて16億92百万円減少し、381億33百万円となりました。主な要因は現金及び預金が1億18百万円、電子記録債権が2億28百万円、使用権資産（純額）が2億64百万円、建設仮勘定が6億70百万円増加した一方で、たな卸資産が24億3百万円、投資有価証券が5億22百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べて21億80百万円減少し、204億79百万円となりました。主な要因は電子記録債務が14億20百万円、未払金が12億17百万円、未払法人税等が7億84百万円、売上割戻引当金が6億63百万円増加した一方で、短期借入金が63億15百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べて4億88百万円増加し、176億53百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が10億80百万円、その他有価証券評価差額金が1億29百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が6億57百万円減少したこと等によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末より3.3ポイント上昇し43.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想及び配当予想につきましては、本日（2020年8月7日）公表いたしました「2021年3月期 業績予想、配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,281,773	6,400,125
受取手形及び売掛金	12,026,983	11,850,438
電子記録債権	205,033	433,415
商品及び製品	4,736,826	2,895,962
仕掛品	898,244	588,067
原材料及び貯蔵品	1,909,521	1,657,115
その他	805,987	990,485
貸倒引当金	△782	△1,430
流動資産合計	26,863,588	24,814,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,599,957	1,799,866
機械装置及び運搬具(純額)	1,658,474	1,535,445
工具、器具及び備品(純額)	204,793	202,775
土地	751,700	744,847
リース資産(純額)	58,624	16,216
使用権資産(純額)	416,141	680,733
建設仮勘定	605,950	1,276,447
有形固定資産合計	5,295,642	6,256,333
無形固定資産		
のれん	743,703	682,213
商標権	617,280	546,801
その他	387,735	346,425
無形固定資産合計	1,748,718	1,575,439
投資その他の資産		
投資有価証券	5,410,488	4,888,039
退職給付に係る資産	37,816	47,572
その他	604,023	688,458
貸倒引当金	△134,063	△136,213
投資その他の資産合計	5,918,264	5,487,857
固定資産合計	12,962,625	13,319,631
資産合計	39,826,214	38,133,811

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,254,840	4,645,956
電子記録債務	1,474,871	2,895,416
短期借入金	9,904,672	3,589,510
リース債務	90,093	88,593
未払金	3,055,290	4,273,269
未払法人税等	375,122	1,159,915
賞与引当金	416,497	188,301
役員賞与引当金	2,073	2,021
売上割戻引当金	421,000	1,084,591
返品調整引当金	637,032	888,873
その他	239,791	214,339
流動負債合計	20,871,286	19,030,789
固定負債		
リース債務	132,543	128,102
退職給付に係る負債	480,759	446,273
役員退職慰労引当金	532,767	493,721
資産除去債務	9,870	9,870
その他	633,386	371,166
固定負債合計	1,789,328	1,449,134
負債合計	22,660,614	20,479,924
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,698,680	3,698,680
資本剰余金	4,797,107	4,797,107
利益剰余金	6,464,170	7,544,435
自己株式	△6,007	△6,096
株主資本合計	14,953,950	16,034,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,654,685	1,784,145
為替換算調整勘定	△433,882	△1,091,629
退職給付に係る調整累計額	△72,660	△64,017
その他の包括利益累計額合計	1,148,142	628,497
非支配株主持分	1,063,506	991,261
純資産合計	17,165,599	17,653,886
負債純資産合計	39,826,214	38,133,811

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	13,339,222	15,581,808
売上原価	9,324,923	10,436,336
売上総利益	4,014,298	5,145,471
返品調整引当金戻入額	111,034	41,847
返品調整引当金繰入額	246,358	293,688
差引売上総利益	3,878,975	4,893,631
販売費及び一般管理費	3,444,627	2,945,373
営業利益	434,348	1,948,257
営業外収益		
受取利息	19,462	26,908
受取配当金	58,393	57,423
為替差益	—	52,786
その他	26,496	38,990
営業外収益合計	104,352	176,108
営業外費用		
支払利息	15,678	12,718
売上割引	31,775	33,807
為替差損	9,132	—
その他	5,429	4,165
営業外費用合計	62,016	50,691
経常利益	476,683	2,073,674
特別利益		
固定資産売却益	3,742	140
特別利益合計	3,742	140
特別損失		
役員退職慰労金	—	3,594
投資損失引当金繰入額	1,000	—
特別損失合計	1,000	3,594
税金等調整前四半期純利益	479,426	2,070,220
法人税、住民税及び事業税	328,656	951,515
法人税等調整額	△69,390	△388,250
法人税等合計	259,266	563,265
四半期純利益	220,160	1,506,955
非支配株主に帰属する四半期純利益	57,393	64,747
親会社株主に帰属する四半期純利益	162,766	1,442,208



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	220,160	1,506,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△211,706	129,460
為替換算調整勘定	132,637	△749,835
退職給付に係る調整額	2,799	8,850
その他の包括利益合計	△76,268	△611,524
四半期包括利益	143,891	895,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,429	922,564
非支配株主に係る四半期包括利益	93,462	△27,132

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間より、Fumakilla Myanmar Limitedは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）への影響に関しては、当社グループでは、各事業拠点において、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しており、生産及び販売への影響は限定的であると見込んでおります。

しかし、本感染症は、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難なことから当社グループでは、当社グループが把握している情報をもとに、今後2021年3月期の一定期間に渡り当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性判断や固定資産の減損判定等の会計上の見積りを行っております。なお、当該会計上の見積り及びその基礎となる仮定について、前連結会計年度末から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	日本	東南アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,112,697	4,059,648	13,172,346	166,876	13,339,222
セグメント間の内部売上高又は振替高	440,423	619,952	1,060,375	—	1,060,375
計	9,553,120	4,679,601	14,232,722	166,876	14,399,598
セグメント利益又は損失(△)	132,546	342,111	474,658	△98,261	376,396

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでいます。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	474,658
「その他」の区分の損失	△98,261
セグメント間取引消去	57,951
四半期連結損益計算書の営業利益	434,348

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	日本	東南アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,394,354	4,012,660	15,407,014	174,793	15,581,808
セグメント間の内部売上高又は振替高	485,586	525,946	1,011,533	131	1,011,664
計	11,879,940	4,538,607	16,418,548	174,925	16,593,473
セグメント利益	1,517,678	264,069	1,781,748	12,620	1,794,368

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでいます。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,781,748
「その他」の区分の利益	12,620
セグメント間取引消去	153,888
四半期連結損益計算書の営業利益	1,948,257

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。